



2022～2023年度
国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ
第2620地区 ガバナー
浅原 諒 蔵

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail: hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会長 山地峰春 幹事 外山武志
クラブ委員長 瀧本健司 土屋 健 瀧本典彦
齋藤剛史 岩淵綾太

第2146回 Vol.46-No.36 2023/5/26(金) 12:30～13:30 (晴)

司会SAA 高部守弘君
点鐘 会長 山地峰春君
ロータリーソング

「それでこそロータリー」
ソングリーダー 竹村寿文

四つのテスト 土屋 健君
ゲスト 住空間収納プランナー 整理収納アドバイザー他
「暮らしのおくすり」 波多野友美様



当時は120m程海面は低かったのですが、対馬海峡と津軽海峡はそれよりはるかに深く、大陸と海で隔てていましたので、日本列島には能力のある新人が、航海でやって来たのです。今の研究では、列島での人の生活は36000年程前からというのが定説です。DNAの研究では、古い縄文人はアイヌ・シベリア域の人類と似ており、弥生人は北東アジア地域が入ってきます。それが現代人に近い古墳時代人では、その時代に大陸から多くの人が列島に渡ってきたのが影響して、黄河付近の東アジアのDNAが半分ほど混じってきます。カンボジアではありません。この辺りで発見された、三ヶ日人、浜北人などは旧石器時代から縄文時代のものと考えられています。当時のアフリカは温暖で暮らしやすい環境でした。何故、わざわざ氷河時代の寒冷な場所に向かったのか、争いを避けてとか、冒険心であるとか、様々な説があります。仮説ですが「太陽の昇るところへのあこがれ」があるのではないかと、ということです。



出席報告

竹山定志君

会員数	総出席	当日出席率
48名	35名	84.09%

(免除者 16名) (事前MU 2名)

会長挨拶 山地峰春会長

皆様こんにちは、本日も例会にご参加いただきありがとうございます。広島では歴史的なG7サミットが開催されました。特に我々ロータリアンが目指している、世界平和・国際理解と環境問題の解決への推進が期待される会議としての3日間になったことを期待し、今後を見守りたいと思います。

私はそろそろ、ご挨拶のネタがなくなってまいりました、ついに今日は個人的な、日本のルーツ探しのお話をさせていただきます。私の信頼する学者の研究も入っていますので、イメージーションを持って聞いていただくと幸いです。環境と同じく歴史は、科学の発展や、新しい発見で常に変化していき教科書内容も変わります。海外の神話と違って、日本神話は想像の世界でなく、史実と重なり合っているところが多く発見されている、不思議で魅力的な神話です。記紀は1300年ほど前に編集されましたが、その内容は、縄文時代から始まっていますので、本日は当時の日本列島の状況を簡単にお話ししたいと思います。日本では世界で一番高い密度で旧石器時代の遺跡が発見されています。お隣の朝鮮半島では50程に対して、比較にならない1万以上です。アフリカ大陸で生まれた猿人は、進化しながらホモサピエンスとして世界に広がっていき、4万年以上前の氷河期後期に東アジアへと来ていたことがわかっています。日本列島は大陸続きで大型生物の移動があった時代もありましたが、



あらゆる文明を紐解けば、ほとんどの地域で太陽神が信仰されています。エジプトではラー、ギリシャではアポロン、ケルトではヘルメス、ペルシャではミトラ…古代から人類には太陽を敬う気持ちがありました。聖書では楽園は「東のかた」にあると描かれています。聖徳太子は日本を「日出ずる処」と言いました。日本こそ「太陽の昇る場所」として人類が目指した東の果て、目的地かもしれません。遺跡を調べると、特に縄文時代は「鹿島神宮」と「香取神宮」の在る常陸の国地域から東北地方には、縄文人の90%が連携をしている大小の集落として密集していました。日本最古と言われる「鹿島神宮」は鳥居の向こうに昇る、太陽を拜む神宮となっています。皆様もご存知の縄文時代の大規模集落「三内丸山遺跡」では、宗教的な建物や集会所、また芸術的なデザインの土器や、土偶も出土しており、狩猟採集だけでなく、果実酒をたしなみ、栗の木や豆類の栽培もしておりました。後期の遺跡では水田も発見されています。最近の研究では、世界の文明が農耕・牧畜が主流の中、狩猟・採集民族として、火焰土器が作られていた5500年前には、既にかなり高度な文明があったことが近年の研究で分かってきました。世界で主だった文明が生まれたのとはほぼ同時期に、日本にも我々の祖先が生み出した文明が、ノアの箱船でご存知の1万3千年程前に世界を飲み込んだ大洪水の後、1万年以上の間存在しました。記紀では神武天皇の即位は、紀元前660年としておりますので、縄文時代と弥生時代の重なる頃で、そこから記紀が生まれる間には、大陸からの様々な学問・技術と共に、出雲へ製鉄の技術も伝わってきたと考えられます。鉄は武器だけでなく、農業も進化させますので、集落の人の数(人口)が一

